

# 一人一鉢菊いっぱい活動（9月の活動）

夏季休業中、子どもたちが自宅で水やりなどの世話をした菊の鉢は、前期後半がスタートした8月30日頃から再び学校へ戻って来ました。

9月13日（月）9：30～

子どもたちは、菊づくり名人、難波鶴雄さんの指導のもと、学校支援ボランティアの支援を得ながら、腐葉土の補充、追肥、水苔敷きなどの作業を行いました。



この時期、腐葉土の補充と追肥は、きれいな花を咲かせる重要な作業です。

3年生は、腐葉土入れの作業をていねいに教えてもらいました。

「こうやってやるときれいな花を咲かせてくれるんだよー。」

「ふーん！」



6年生は、手入れ作業の順序に沿ってどんどん進めました。

花のつぼみを作るこの期間は、水を切らさないことが大切です。

特に、水の発散などを防ぐ水苔敷きは、作業のコツを教えてもらい入念にしました。

「どんな色の花が咲くかなあー。」

「こぼさんように上手に入れるんでー。」



4年生19名は、手入れの作業を終えた菊の鉢を持って、菊づくり名人難波さんとボランティアの皆さんを囲んで集合写真を撮りました。

「はーい！」

「みんなこちらをむいてー。」

「パチリ！」